

女性活躍の課題解決に向けた取組み支援【福岡市】

個別事業費	5,545千円
交付金額	2,712千円

地域の実情と課題

【実情】

- ・市内の事業所数は75,779事業所
- ・25～44歳の女性の有業率は78.9%
- ・企業における女性管理職比率(役員除く)は13.3%

【課題】

主に中小企業に対し、労働環境の改善などをテーマにセミナー等を開催し、企業における女性活躍推進を啓発する必要がある。

事業の特徴

女性の管理職登用に向けた研修や男性の育児休業取得など、企業における女性活躍の取組み等を見える化し、課題解決のアドバイスをを行う企業向け診断ツールを作成。また、活用促進を図るため10社程度に試行を実施。

事業の効果

ツール検証企業からのフィードバックや、活用に関する意見聴取により、企業にとって効果的で活用しやすいツールの作成につながった。

目的・目標

【目的】企業の女性活躍に向けた取組みを推進するためのツールを、企業にとって効果的で活用しやすい形で作成する。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	ツール検証企業数	10社 (アウトプット)	10社	100%
事業KPI	今後の自社での取組みに有効だと感じた企業の割合	70% (アウトカム)	80%	114%

連携団体

市内企業10社、福岡労働局、「福岡市女性活躍推進会議」の構成団体

今後の課題

企業の経営者や管理職層を中心に、ジェンダー平等の推進の必要性について理解を深めるとともに、市内企業に対し、継続的なツールの活用を推進する必要がある。

事業の概要

人材活用のプロセスにおける男女別の状況を数値化するとともに、女性活躍の取組みを多角的な視点で診断し、課題解決に向けた助言や事例提供を行う診断ツールを作成。また、10社に試行を実施し、企業にとって効果的で活用しやすいよう改善を検討した。

【診断ツールの作成】

◇内容

STEP 1 自社の状況を入力

女性活躍の取組み状況や人材活用プロセスにおける男女別の数値（管理職数等）を入力。

STEP 2 自社の状況を見える化

取組みの進捗状況等をレーダーチャート等で可視化
人材活用プロセスの男女間の偏りを見える化

STEP 3 先進事例の提供等

さらなる取組みが期待できるものについて、課題解決のヒントや、先進事例を紹介

新たな目標設定
新たな取組み

【運用開始に向けた企業試行】

◇実施期間 令和7年11月～令和8年2月

◇実施企業 市内事業所 10社

◇内容

解説の分かりやすさ、操作性などの改善点や活用方法に関するアンケート調査、ヒアリングを実施

⇒ 試行結果を踏まえ、令和8年度運用開始予定

結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	ツール検証企業数	10社 (アウトプット)	10社	100%
事業KPI	今後の自社での取組みに有効だと感じた企業の割合	70% (アウトカム)	80%	114%